

特31

480

藤枝岩吉著  
本邦地理綱要  
近藤憲夫著

卷壹

023137-001-6

特31-480

本邦地理綱要

藤枝 岩吉/著

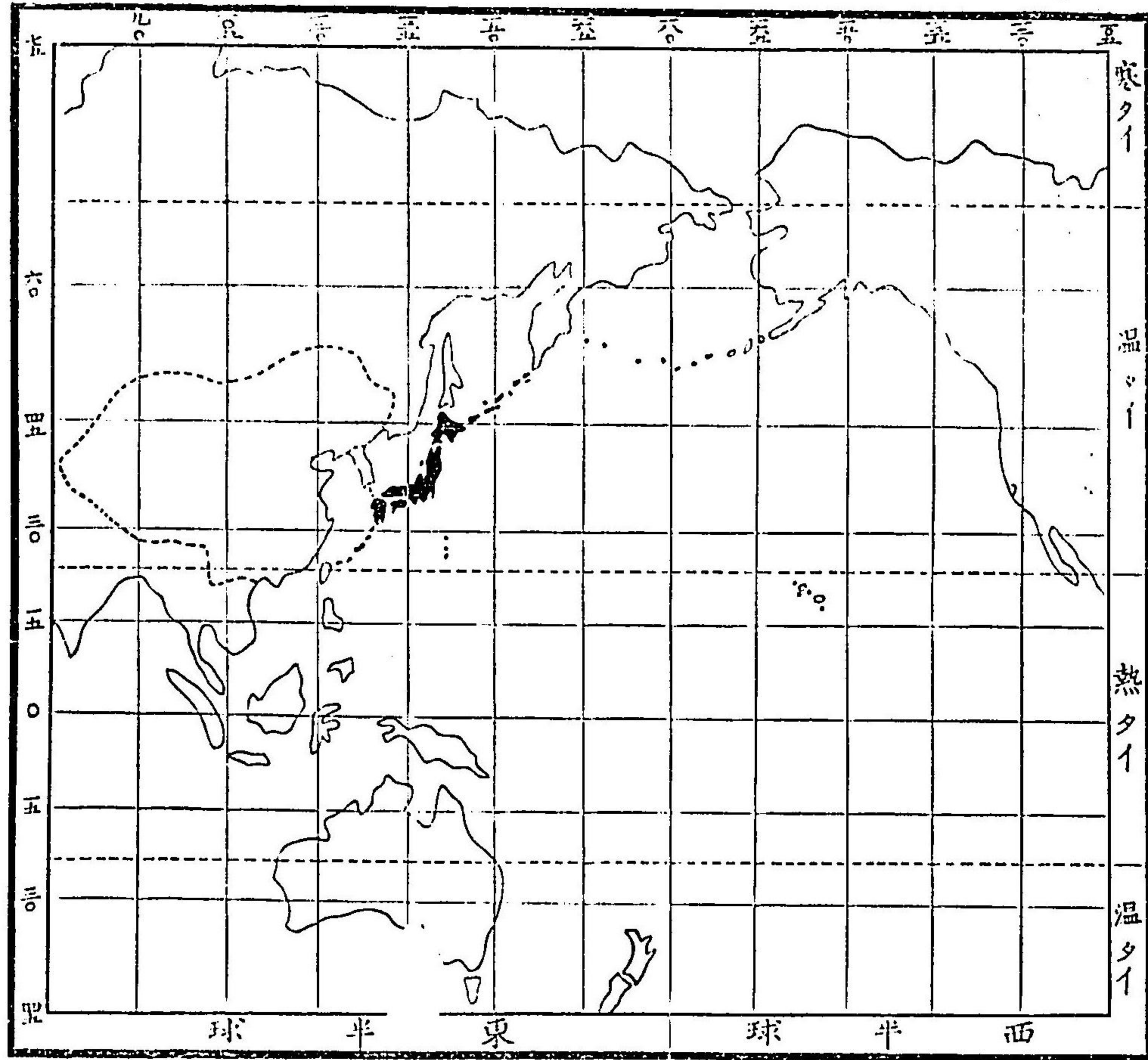
M24

ADB-1168





此より日置の位置  
 図つて本位をよ



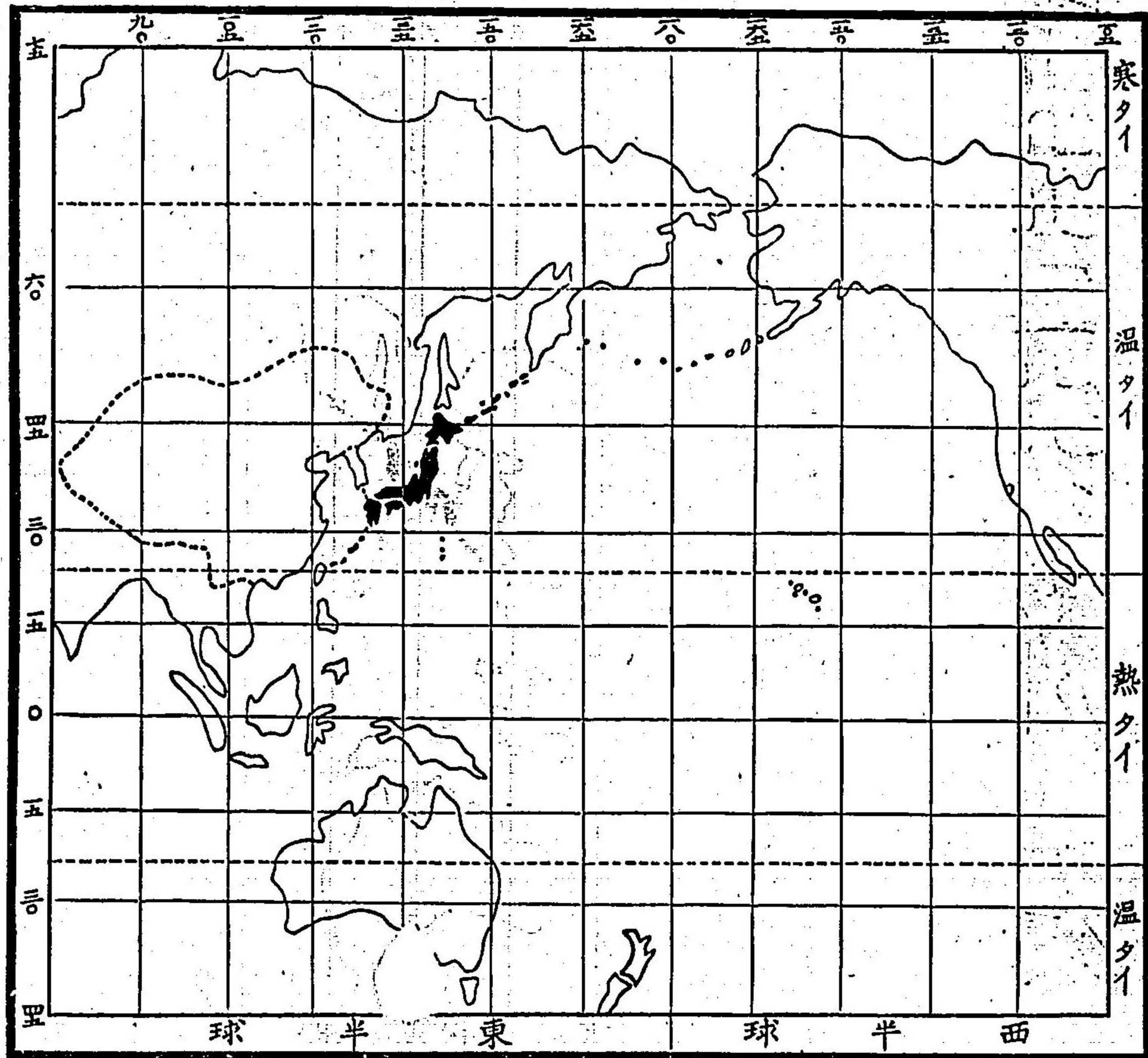
藤枝岩吉  
 近藤憲夫 合著

# 本邦地理細要

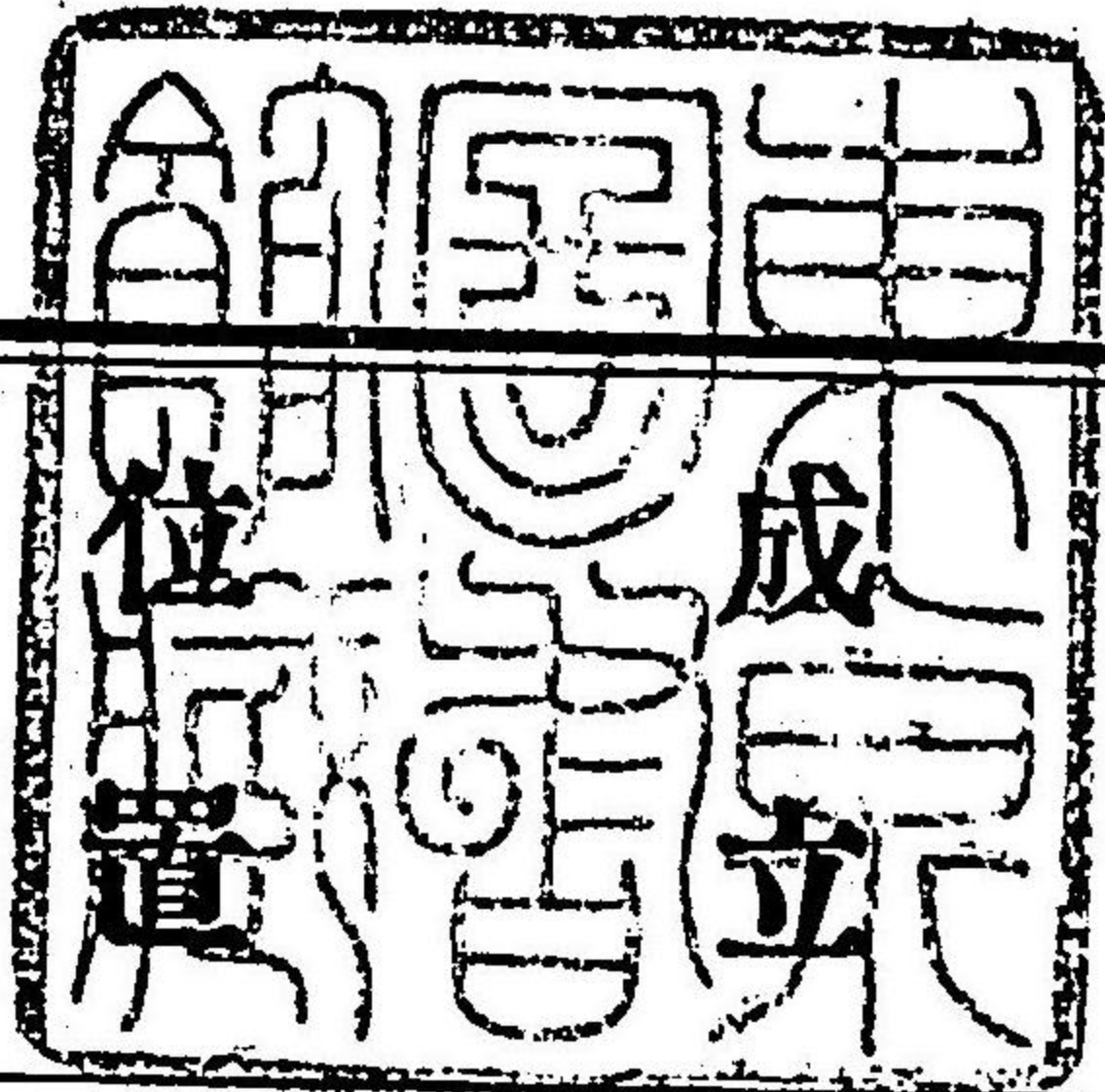
萬善堂藏版



此よき日の置見  
圖つて本位をよ







# 本邦地理綱要卷一

## ○大日本帝國

藤枝岩吉  
近藤憲夫  
合著



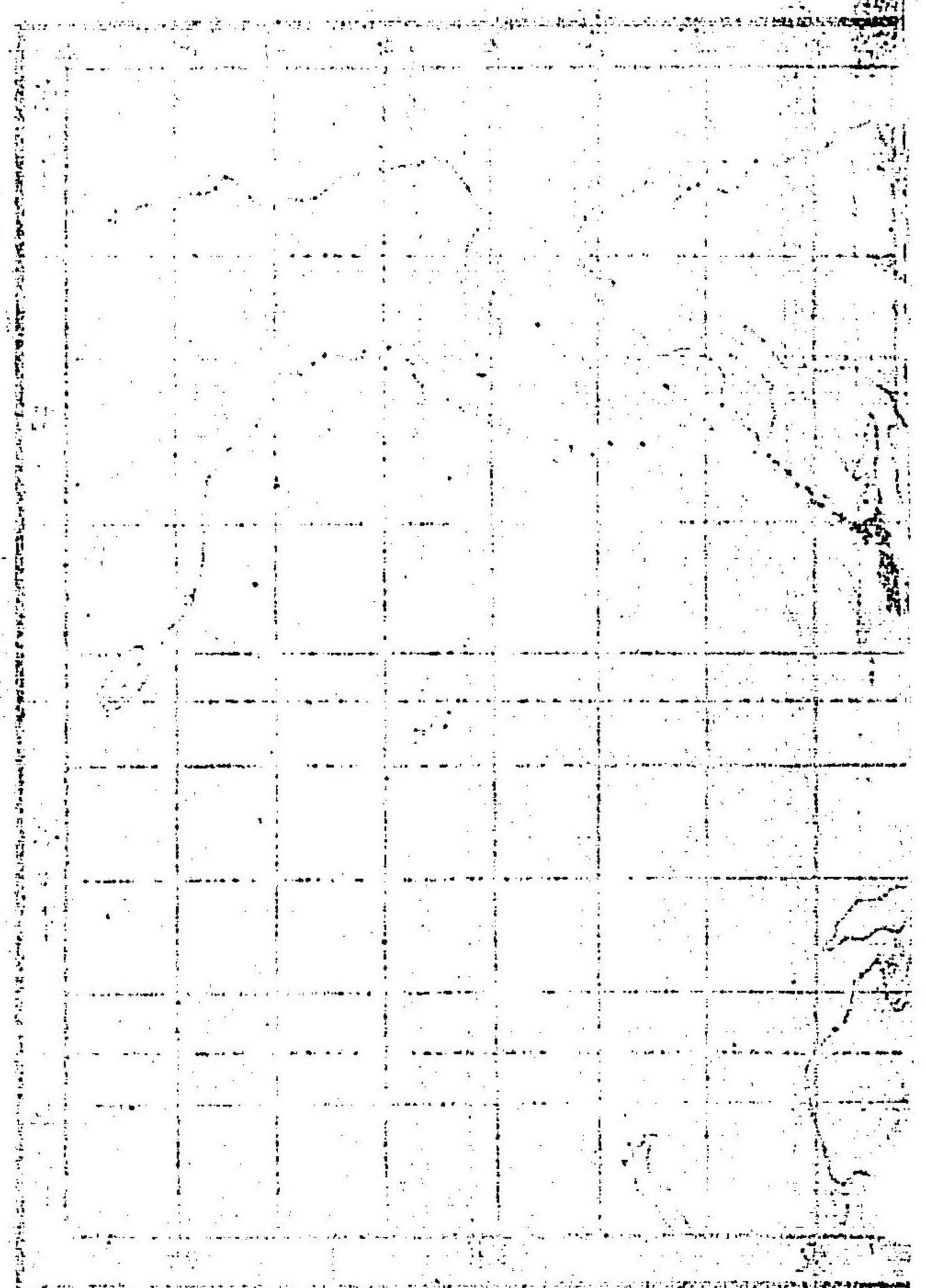
日本ハ在ルニ東部ニアル帝國ニシテ。四箇ノ  
大島ト多クノ属島ヲ以テ成リ。面積大凡二万四  
千八百方里。人口四千万アリ  
在ルノ東部海中ニアリテ東北ヨリ西南ニ連  
リ。長サ凡ソ六百里。殆ント弓形ヲナシ。東南共ニ  
太平洋ニ臨ミ、西ヨリ北ハ支那海、日本海、をこつ  
く海ニ面ス。

〔経緯〕東經百廿二度四十分ヨリ百五十六度卅二分ニ至リ。北緯廿四度六分ヨリ五十度

本邦地理綱要

卷之壹

一 萬壽堂





### 隣國

北ハ多領といベマヤ、滿州、朝鮮。西及ヒ西南ハ支那及ヒ臺灣ニ對ス。

### 四大島

中央ノ大島ヲ本州(本土又ハ本島トモ云フ)トシ、其北ニ北海道(蝦夷島トモ云フ)アリ、西南ニ四國、九州ノ二島アリ。

本州ノ形ハ蝙蝠ノはねヲ張ルカ如ク。四國ハ最小ナルモノニシテ扇面ノ如ク。九州ハ人ノをどるカ如ク、其西南ニ連ル諸島ヲ琉球トイヒ。北海道ハ赤罽ノ尾ヲ振フカ如ク、其東北ニ連ル諸島ヲ千島ト云フ

四大島ノ大小ヲ概比セハ左ノ割合ヲナス

### 區別

四國……一 九州……二 北海道……四餘 本州……十二半

#### (イ) 大別

畿内及ヒ東海、東山、北陸、山陰、山陽、南海、西海、北海、ノ八道並ニ琉球トス。

#### (ロ) 小別

八十五國トス。

#### (ハ) 政治別

地方施政ノ便宜ニヨリテ一道、三府、四十三縣ニ分テ又之ヲ市、郡、區、町、村トナス。

### ○畿内

### 位置、國名

畿内ハ本州ノ中央部ニ位シ。東ハ東海、東山兩道ニ北ハ山陰道ニ西ハ山陽道及ヒ内海ニ南ハ南海道ニ界ス。内ニ山城、大和、河内、和泉、攝津、ノ五ヶ國アリ。



### 地勢

(イ) 山脈 攝津、和泉ハ海ニ面シ其他ハ山脈ヲ以テカユマル。殊ニ大和ノ南半ハ山多クシテ森林ニ富ミ松、杉、檜等ノ良材ヲ出タス。

(ロ) 川流 淀川、大和川ハ畿内中ノ大ナルモノナリ。其近傍ノ地ハ平坦ニシテ肥沃、盛ニ穀類、茶、綿ヲ産ス。

淀川ハ上流ヲ宇治川ト云フ、昔時其水害ヲ防カシガタメニ開キシ巨椋池アリ、又注口ヨリ伏見マテハ小蒸氣船常ニ往來セリ。

(ハ) 海岸 ハ白砂遠ク海中ニ連リテ、風景ニ富ミ。漁利多シ。又二三ノ良港アリ其最タルヲ神戸港

### 氣候

トス。

概テ温暖ナレモ秋冬ハ風強クシテ往々家屋、植物等ヲ害スルコトアリ、殊ニ山城ハ冬時穀山下シト稱スル風吹キ寒氣甚シトス。

### 都邑

(イ) 京都 ハ三府ノ一ニシテ。山城ノ中央ニ位シ加茂川ニ臨ミ。山水清麗、名所、古跡甚々多シ。市街端正ニシテ九條ノ大路ヲ通シ。就中三條、四條、京極ヲ最モ繁榮ナリトス。人口廿五万アリ。昔桓武帝ノ都ヲサタメ給ヒシヨリ、明治元年東京遷都ニ至ルマテ歴朝ノ皇居タリシ所ナリ。

此地ノ西ニ嵐山、高雄山ノ勝アリ。嵐山ハ櫻樹多



ク、高雄山ハ楓樹多キヲ以テ名アリ。

〔風俗〕何トナク閑雅ニテみやびタル風アリ、故ニ家屋、服装ノ如キモ舊體ヲ改メス從ヒテ束髮或ハ鍊瓦造ヲ見ルヲ少シ。人情スベテ温和ニシ。内、節儉ヲツトメ、外、服飾ニ奢ルノ弊アリ。（藤ノ京ノ着だをれト云アリ）

(ロ) 大坂

モ亦三府ノ一ニシテ。攝津淀川ノ注口ニアリ。溝渠四通シ加フルニ京都、神戸、堺ニ通スル鉄道アリテ運輸最モ便。且ツ商業上ノ要路ニ當リ西海、南海、山陰、山陽諸道ノ貨物皆爰ニ輸送シ來ルヲ以テ豪商甚多ク、大家、市店、檐ヲ並ヘ内

商、外客、集ヒ來リ。人口三十五万ニ至ル。其ノ繁榮ナルコト實ニ東京ニ次クト云フヘシ。心齋橋通、高麗橋通ハ其最タルモノナリ。大坂ハモト豊臣秀吉ノ城キシ地ニシテ其城趾ハ今第四師團ノ本營タリ。

〔風俗〕概テ優柔ニシテ、輕薄ナリ。

(ハ) 神戸

ハ五港ノ一ニシテ。攝津ノ西南海岸ニアリ。和田岬其西ニ突出シ湊川ヲ隔テ、兵庫ニ連ル。灣内水深クシテ船舶碇泊シ、京坂等ニ通スル鉄道アリテ海陸ノ便ニ富ミ、交易隨テ繁盛ナリ。此地ニ兵庫縣廳アリ。



湊川ノ近傍ニ湊川神社アリテ楠公ナマツレリ。  
 (ニ)奈良 ハ大和ノ北隅ニ位シ。南都ト稱シテ古、  
 皇居ノアリシ地ナレバ寺院、名蹟多シ。盛ニ筆墨  
 ナ産ス。此地ニ奈良縣廳アリ。

奈良ノ近傍ニ春日山アリ

(ホ)伏見

ハ京都ヲ距ツルユト僅ニ三里ニシテ。  
 市街淀川ニ臨ミ。京坂往來ノ要路ニ當レリ。

此地ニ稻荷ノ社アリ、

(ヘ)堺

ハ和泉大和川ノ注口ニ跨リ加フルニ大  
 坂ニ通スルノ鉄道アリ且ツ氣船往來シテ運輸  
 尤モヨロシ。昔ハ外國ノ互市場タリシ地ニシテ

鐵道

産物

又物ヲ製出スルハ此地ノ特産ナリ

(ト)其他

有馬ノ温泉、吉野山ノ櫻、龍田ノ紅葉、月  
 ケ瀬ノ梅ハ勝景ヲ以テ著ハレ。吉野、金剛山、湊川、  
 一ノ谷等ハ古戰場ヲ以テ名アリ。

神戸、大坂、京都ヨリ近江ノ大津、草津ニ通シテ東  
 海道鉄道、關西鉄道ニ連ルモノト。大坂ヨリ堺ニ  
 通スルモノト。神戸ヨリ播州姫路ニ通スルモノ  
 トアリ。

京都ノ西陳織、清水焼、宇治茶、鴨川染(以上山城)大和、河内  
 ノ木綿、和泉堺ノ庖丁類、綴通織、攝津ノ伊丹酒、御  
 影石等トス。



### 附説

畿内ハ我が國中最早ク開ケタル地方ニシテ  
 神武天皇都ヲ大和ノ橿原ニサダメ給ヒシヨリ  
 歷朝ノ都趾、帝陵、概テ此五ヶ國中ニアリ、殊ニ大  
 和ハ其最タルヲ以テ春和ノ候大和廻ト稱シテ  
 來ルモノ多シ

### 畿内地理畧表

國名	山	川	湖	海	管轄	置府縣 都會	名邑	港
山城 比叡山 鞍馬山 愛宕山	淀川	巨椋池			京都府	京都	伏見	
大和 大臺原 吉野山 吉野川 十津川	大和川				奈良縣	奈良	郡山	
攝津 武庫山 摩耶山	淀川				大坂府	大坂	神戶	兵庫港
和泉	大和川				大坂府		堺	
河内 金剛山	大和川	狹山池			大坂府		牧方	

### 復習問題ノ例

- 日本ノ成立ハ●面積ハ●人口ハ●位置ハ●
- 四方ハ●隣國ハ○四大島トハ●其位置ハ●形
- ハ●面積ノ大小ヲ比フレハ●日本ヲ圖セ●大
- 別ハ●國數ハ●政治別ハ●縣數ハ○畿内ノ位
- 置ハ●國名ハ●山脈ハ●高地ハ●大和ノ南半



ハ●川ハ●淀川、大和川ノ近傍ノ地ハ●淀川ノ舟運ハ●海岸ハ●長港ハ●氣候ハ●産物ハ○京都ノ位置ハ●京都ノ有様ハ●京都ノ衣服ハ●人情ハ●京ノ名産ハ○大坂ノ位置ハ●大坂ノ便利ハ●人口ハ●風俗ハ○神戸ノ位置ハ●其便利ハ○其他ノ都邑ハ●奈良ノ産物ハ●堺ノ地理ハ●堺ノ産物ハ●伏見ハ●畿内ノ鉄道ハ●畿内ニアル府縣名●各々アル所ハ●畿内ノ歴史ハ●畿内ノ勝地ハ●京ノ勝地ハ●畿内ノ古戰場ハ●其話ハ●畿内ノ圖ヲ作レ

### ○東海道

### 位置、國名

本州ノ東部、太平洋ニ面スル地方ニシテ。西ハ畿内及ヒ南海道ニ北ハ東山道ニ界シ其他ハ海ニ臨ム。内ニ伊賀、伊勢、志摩、尾張、三河、遠江、駿河、甲斐、伊豆、相模、武藏、安房、上總、下總、常陸ノ十五ヶ國アリ。

### 地勢

(イ) 山脉 東山道及ヒ畿内ノ界ハ山脉相連リ、中間一支脈アリテ伊豆半島ヲナシ、猶ホ南シテ伊豆諸島ヲナス。甲斐ハ富士山ノ北麓ニアリテ殊ニ高地ヲナセリ。

富士山ハ我國最高ノ山ニシテ形白扇ヲ倒ニセルカ如ク、四時雪ヲ戴ケリ。此山ハ舊ト火山ナリ



シカ故ニ東南ノ一方ニ寶永山ト稱スル一ノ瘡  
ノ如キモノアリ。

(富士山ハ直立一萬  
二千四百尺アリ)

(ロ) 低地

下總及ヒ尾張、武藏、遠江ハ頗ル平坦ノ  
地ニシテ小金原、習志野、三方原、武藏野等ノ有名  
ナル原野アリ、小金原ハ牧場ニシテ習志野ハ其  
南ニ連ル練兵場ナリ。

(ハ) 川流

伊賀ノ諸流ヲ除クノ外ハ概テ太平洋  
ニ入ル、其最大ナルヲ利根川トス。

利根川ハ武藏、下總ノ廣野ヲ流ル、ヲ以テ流勢  
極メテ緩ク、河口ハ霞浦ノ水ヲ受ケテ殆ント内

海ノ如ク、舟楫ノ便我カ國第一タリ。

(ニ) 湖

利根川下流ノ地ハ極メテ低窪ナル故大  
湖ハ此所ニ集レリ。其最タルヲ霞ヶ浦トス我國  
第二ノ大湖ニシテ其水流レテ利根川ニ入ル。之  
ニ次クヲ瀆名湖、印幡沼トス。

(ホ) 地味

尾張、武藏、伊勢ノ低地ハ最上ニシテ五  
穀、綿、茶、果物等ニ適スト雖。其他ノ諸國ハ概テ宜  
シカラス。

(ヘ) 鑛山

甲斐、常陸ニ石炭坑アリ、甲斐ニハ水晶、  
硯材ヲ産シ、伊豆ニハ建築用ノ石材ヲ出タス。

(ト) 温泉

伊豆ノ熱海ハ有名ノ温泉ニテ。晝夜六



回其時刻ヲダガヘス湯キ出ヅルコト八九十分ニテ止ム。此地後ハ山ヲ帶ヒ前ハ相模灘ニ向ヒテ風景頗ルヨロシキカ故東京ヨリ來遊スルモノ多ク浴客常ニ絶ヘス。

其他伊豆ノ修善寺、相模ノ蘆ノ湯等著ハル。蘆ノ湯ハ箱根山ノ麓ニアリ傍ニ蘆湖アリテ風景佳ナリ。

(ナ) 海岸

伊賀、甲斐ヲ除クノ外ハ何レモ海ニ面シ岬灣出入セリ。其大ナルヲ御坐岬、幡豆崎、伊良胡崎、御前崎、石廊崎、野島崎、犬吠岬トシ伊勢内海、駿河灣、東京灣トス。

氣候

都邑

各地何レモ漁業ノ利アリト雖殊ニ九十九里濱ハ鱸ヲ以テ著ハル。(九十九里濱ニテハ鱸ノ様鯛殿ト云フ程ナリ) 温和ニシテ大ニ人身ニ適ス(北ニ山ヲ帶ヒ、南海ニ向フカ故ナリ)

(ハ) 東京 ハモト江戸ト稱ス。武藏ニアリテ隅田川ニ跨リ東京灣ニ臨ミ。東西三里南北四里。人口百万。實ニ皇居ノアル所ニシテ全國第一ノ都會ナリ。

府内ヲ十五區ニ分ナ。人家櫛比シテ街筋縱横ニ通シ夜ハ電氣燈、瓦斯燈ヲ點シ、車馬、行人ノ往來晝夜絶ユルヲナシ、殊ニ銀坐通ハ家屋皆煉化石



造ニシテ、日本橋通ハ豪商ノ集ル所タリ。

皇城ハ殆ント都會ノ中央ニアリテ諸官省其周圍ニ構ヘ甚壯麗ナリ其他學校、銀行、博物館、神社、勸工場、製造場等建築ノ巨大ナルモノ多シ。

府内ハ馬車鉄道ヲ設ケテ往來ヲ便ニシ地下ニハ水道ヲ通シ多摩川、井頭池ノ水ヲ引キテ飲料トナス。

上野、淺草、芝等ニハ大公園アリ隅田川ノ堤上ニハ櫻樹アリテ花時遊フモノ多シ。

〔風俗〕上流ノ人ハ衣食住概チ洋風ニナラヒ何レモ華美ヲ極ム、中等以下ハ種々ナリ、人情ハ概

チ伶俐ニシテ機敏ヲ貴ヒ、商賈活潑ニシテ人事ノ忙ハシキコト歩行ヲ見テモ其一班ヲ知ラルヘシ、實ニ貧富ノ競争場タレハ朝ニ來リテ夕ニ轉スルモノモ多シトス。

（ロ）名古屋

ハ尾張ニアリ南ハ熱田ニ連リ。市街繁盛三府ニ次ケル都會ナリ。此地ニ第三師團。愛知縣廳アリ。

名古屋ノ住民ハ頗ル手藝ニ巧ミニシテ從テ製出品多シ就中扇ハ其最タルモノナリ。

熱田ニハ神宮アリテ草薙劍ヲ納ム。

（ハ）横濱

ハ東京ノ西南八里餘、東京灣ニ濱セル



所ニアリ。我國五港中ノ第一ニ位シテ外國人ノ居留スルモノ多シ。市街ハ清潔ニシテ灣内水深ク軍艦、商船常ニ碇泊シ貿易ノ盛ナル其比ヲ見ス。此地ニ神奈川縣廳アリ。

(ニ)其他 駿河ノ静岡、甲斐ノ甲府、伊勢ノ津、常陸ノ水戸等ハ有名ノ都會ニシテ伊勢ノ四日市、志摩ノ鳥羽、尾張ノ半田、駿河ノ清水、伊豆ノ下田、相模ノ浦賀ハ著名ノ良港ナリ。

浦賀ノ近傍ニ横須賀ノ造船場、及ヒ鎮守府アリ。東京ヨリ横濱間ニ通スルモノ西ニノビテ東海道鐵道トナリ相模、駿河、遠江、三河、尾張ノ海岸部ナ

### 鐵道

### 產物

通シテ名古屋ヨリ美濃岐阜ニ達スルモノト。東京ヨリ北方ニノビテ更ニ二脈トナリ一ハ上野高崎ニ至ルモノト一ハ下野日光ニ通スルモノトアリ。又關西鐵道トテ四日市ヨリ龜山、關、柘植ヲ經テ近江ノ草津ニ達スルモノアリ。其他熱田ヨリ半田港ニ至ルモノト水戸鐵道トアリ。尾張米、伊勢ノ茶、三河木綿、常陸ノ烟草、尾張ノ瀨戸燒、七寶燒、伊勢ノ万古燒、甲斐ノ改機織、伊豆ノ八丈絹、武藏ノ秩父絹、八王子織、海苔、下総ノ味淋、甲斐ノ葡萄酒等ナリ。



### 附説

東海道ハ畿内ニ次キテ土地ノ開ケタルモノナリ。東西兩京ヲ通スル官道ハ平坦ニシテ道程百三十一里此間ニ五十三驛アレモ今ハ鉄道ノ便アリテ十數時間ニシテ達スヘシ。

鎌倉ハ源頼朝ノ府ヲ開キシ地ニシテ北條氏次キテ之ニ居レリ此地モト箱根ノ嶮ヲ以テ要害トナセリ。

箱根嶺ヨリ東ヲ關東トイヒ西ヲ關西ト云フ。東京ハモト江戸ト稱シ徳川家康府ヲ開キシヨリ二百餘年ヲ經タリ今ノ皇城ハ其城址ナリ。

伊勢ニハ大廟アリ。尾張ニハ桶狭間ノ古戰場アリ。

### 東海道地理畧表

小笠原島ハ伊豆正南遠ク太平洋中ニアル群島ニシテ。地熱帯ニ近キガ故ニ氣候炎熱。植物モ亦本土トハ異ナリテ芭蕉、椰樹等繁茂セリ。

浦賀ハ今ヨリ三十九年前嘉永六年ニ米艦ノ始メテ來リ貿易ヲ乞ヒシ所ナリ。

國名	山	川	湖	海	管轄	置府縣 都會	名邑	港
伊賀加太山	伊賀川				三重縣		上野 名張	



伊勢	志摩	尾張	三河	遠江	駿河	甲斐
大臺原山 朝熊山 鈴鹿山 多度山 經ヶ峰			本宮岳	秋葉山	富士山 愛鷹山	富士山 白根山
宮川 櫛田川 雲出川		木曾川	矢矧川 豐川	天龍川 大井川	富士川 安倍川	富士川 川口湖
伊勢 内海	三方 海	伊勢 内海	衣浦	遠州灘	駿河灣	三方 海
三重縣	三重縣	愛知縣	愛知縣	静岡縣	静岡縣	静岡縣
津		名古屋			静岡縣	山梨縣 甲府
桑名市 四日市 松坂 山田	鳥羽	熱田	豐橋 岡崎	濱松	沼津	
桑名港 四日市港	鳥羽港	半田港			清水港	

伊豆	相模	武藏	安房	上総	下総	常陸
天城山	箱根山 大山	秩父山	鋸山	鹿野山		筑波山 八溝山
狩野川	馬入川 蘆ノ湖	多摩川 隅田川 中川			利根川	那珂川 久慈川
三方 海	相模灘	東京灣	房州沖	東京灣 九十九里	東京灣 九十九里	鹿島灘
静岡縣	神奈川縣	東京府 神奈川縣 横濱	千葉縣	千葉縣	千葉縣 茨城縣 埼玉縣	茨城縣 水戸
熱海 山	小田原 鎌倉					
下田港	浦賀港 横須賀港				銚子港	那珂港



### 復習問題ノ例

○東海道ハ本州ノ何レノ地方ソ ●北界ハ ●國名ハ ●山脉ハ ●高地ハ ●低地ハ ●原野ハ ●川ノ方向ハ ●大河ハ ●高山ハ ●大湖ハ ●地味ハ ●地勢ヲ概言セハ ●鑛山ハ ●温泉ハ ●半島國ハ ●岬ハ ●海灣ハ ●津ヨリ海路東京ニ至ルニ ●其間ノ燈臺ハ ●漁業ニ富メル所ハ ●其魚ハ ●島ハ ●火山ハ ●氣候ハ ●温暖ナルハ何故ソ ●首府ハ ●東京ノ位置ハ ●東京ノ有様ハ ●市街ハ ●人口ハ ●風俗ハ ●名古屋ノ位置ハ ●名古屋ニハ ●名古屋ノ便利ハ ●産物ハ ●熱田

### 位置、國名

ハ ●横濱ノ位置ハ ●如何ナル所ソ ●其地ノ縣廳ハ ●其他ノ置縣都會ハ ●良港ハ ●造船場ハ ●東海道ニアル鉄道ハ ●産物中ノ農産ハ ●陶器ハ ●織物ハ ●其他ノ産物ハ ●箱根嶺ハ ●鎌倉ハ ●東京ハモト如何ナル地ソ ●桶狹間トハ如何ナル地ソ ●小笠原島ハ ●浦賀ハ

### ○東山道

東山道ハ本州ノ中央部ニシテ畿内ノ東、東海道ノ東北ニ連ル内ニ近江、美濃、飛驒、信濃、上野、下野、磐城、岩代、陸前、陸中、陸奥、羽前、羽後ノ十三國アリ。本道ノ形ハクノ字ヲカヤセシガ如ク一方ハ西



# 地勢

南ニ延ヒ一方ハ北ニ赴ク其西南ノ方ヲ中山道ト云ヒ北スルモノヲ奥羽ト云フ  
 中山道トハ近江以下六國ノ稱ニシテ東海北陸兩道ノ間ニ夾リテ海ニ面セヌ地方ナリ  
 奥羽トハ磐城以下七國ニシテ地勢中山道ヨリ北ニ折レ東ハ太平洋ニ北ヨリ西ハ日本海ニ臨ム岩代ノ外海ニ面セサルナシ  
 (イ) 山脈 東山道ハ本州ノ脊ニシテ高山多ク、大山脉東海、北陸兩道ヲ限リテ、概チ高地ニ属ス、信濃飛驒ハ其最タリ  
 (ロ) 低地 美濃ノ南部、上野、下野ノ南、陸前ノ海岸

ハ稍低平ナリ

## (ハ) 川流

中央ノ山脈ヨリ發シ四方ニ流ル。其大ナルヲ信濃川、利根川、北上川、木曾川トス

信濃川ハ北シテ北陸道ニ入り利根川ハ南シテ

東海道ニ入ル。利根川近傍ノ地ハ關東八州ノ野

ト稱シ田畝能ク闢ケ桑蠶ノ業盛ニ全國第一ノ

平野タリ、木曾川近傍ハ美濃ノ平野ニシテ尾張

ニ連リ穀物ノ收穫多ク北上川ノ近傍ハ奥州ノ

平野トテ牧場ニ適シ南部馬ヲ産ス

## (ニ) 湖

ノ大ナルヲ琵琶湖トシ之ニ次クテ羽後ノ八郎瀧、信濃ノ諏訪湖、岩代ノ猪苗代湖トス。琵琶



琵琶湖ハ近江ニアリ周回七十三里我國第一ノ大湖タリ湖中ニハ小蒸氣船往來シテ大津、長濱ノ鐵道ト相通シ、疏水工事アリテ京都ニ水ヲ引ク、湖水セバマリテ瀬田川トナリ遂ニ淀川トナル、湖岸ニ八景ノ勝アリ、湖中ニ産スル源五郎鮒ハ有名ナリ。

(ホ) 地味

琵琶湖及ヒ諸大川近傍ノ地ハ概テ肥沃ニシテ穀類、野菜ヲ栽フルニ宜シク其他ハ肥瘠相半シテ桑、麻ヲ植フルニ適スル所多シ

(ヘ) 森林

木曾ノ森林ハ木曾川ノ上流ニアリ山深クシテ大樹繁茂シ良材ニ富メリ、羽後男鹿半

島ノ森林モ亦有名ナリ。

(ト) 鑛山

東山道ハ最モ鑛山ニ富ミ就中東北地方ハ我國第一タリ其尤モ著ハル、テ陸中小坂ノ金、銀、銅坑、羽後阿仁ノ金、銀、銅坑、上野中小坂ノ鉄坑、下野足尾ノ銅坑、陸奥恐山ノ硫黄坑等トス

(ナ) 火山 信濃ノ澁間岳ハ有名ノ火山ニシテ山頂常ニ硫烟ヲ吐ク之ニ次クテ下野那須岳、岩代ノ盤梯山トス。

(リ) 温泉

東山道ハ火山多キ地方ナルヲ以テ温泉モ從ヒテ多ク近江ノ外之レアラサルナシ其著名ナルヲ上野ノ伊香保、草津トス。



### 氣候

(ヌ) 海岸　ハ出入多クシテ良港アリト雖日本海ニ面スル地方ハ冬時波荒クシテヨロシカラス。其著ハル、ヲ石巻、野蒜、青森、酒田ノ諸港トス。三陸ノ海底ニハがまをびトテ一帯ノ海藻ヲ生シ魚類ノ棲息ニ適スレハ頗ル水産事業ニ望ミアルモノナリ

中山道ハ東海道ヨリ一般ニ寒ク。殊ニ信濃ノ如キハ冬時諏訪湖ノ氷上人馬往來スルニ至ル、奥羽地方ハ温暖ノ期短クシテ一層寒冷ニ冬時ハ積雪ノタメ戸外ノ業ヲ廢スト云フ。

(イ) 仙臺　ハ陸前ニアリ東山道第一ノ都會ニシ

テ市街繁盛ニ加フルニ東北ニ野蒜、石巻ノ良港アリテ運輸ニ便ナリ。此地ニ第二師團、宮城縣廳アリ。

又近傍ニ松島ノ勝アリ 松島ハ三景ノ一ニシテ數百ノ小島松島灣内ニ散在シテ島上悉ク松ヲ生シ風景頗ル佳ナリ

(ロ) 大津　近江琵琶湖ノ西南岸ニアリテ中國樞要ノ都邑ナリ、此地ニ滋賀縣廳アリ。

(ハ) 岐阜　美濃ノ南部ニアリテ長良川ニ臨ム。此地ニ岐阜縣廳アリ。長良川ノ鵜飼ハ其名高シ。

(ニ) 長野　ハ信濃ノ北部、犀川ノ北ニアリテ長野縣廳ノアル所ナリ。此地ノ近傍ニ著名ノ善光寺



アリ。

(ホ)前橋 ハ上野ニアリ群馬縣廳ノアル所ニシテ養蠶ノ業盛ナリ此地ノ近傍富岡ニハ盛大ナル製絲場アリ。

(ヘ)宇都宮 ハ下野ノ東南部ニアリ奥羽及ヒ日光街道ニ當リ頗ル繁盛ナル都邑ナリ此地ニ栃木縣廳アリ。

日光ニハ東照宮ノ廟アリ結構ノ壯麗ナル我國第一ト稱ス。

(ト)其他 羽後ノ秋田、岩代ノ福島、陸中ノ盛岡、上野ノ高崎、美濃ノ大垣、近江ノ彦根等モ亦繁華ナ

### 鐵道

ル都會ナリ。

(イ)大津、草津ヨリ西ハ京都ニ通シ。東ハ關西鐵道ニ連リテ伊勢四日市ニ至ルモノト、大垣、岐阜ヲ經テ東海道、鐵道ニ連ルモノト、長濱ヲ經テ越前ノ敦賀ニ通スルモノト合セテ三線路アリ。

(ロ)長野ヲ經、輕井澤(確永峠ノ麓ニアリ)ヨリ西北ニノビテ越後ノ直江津ニ通スルモノアリ。

(ハ)高崎、日光ヨリ東京ニ達スルモノアリ。

(ニ)高崎ヨリ前橋、宇都宮、福島、仙臺ヲ經テ盛岡ニ至ルモノアリ。(中間水戸鐵道ニ連ルモノト、仙臺ヨリ盞釜ニ至ルモノトアリ)

上野、信濃ノ生糸、絹布、蠶卵紙。近江ノ縮緬、絹、麻布。



物産

美濃ノ紙。信濃ノ上田編。岩代ノ會津、羽後野代ノ塗物。陸中、陸奥ノ牛馬。美濃、近江ノ米。羽後ノ秋田、秋冬等ナリ。

附説

近江ノ賤ヶ岳、美濃ノ關ヶ原、信濃ノ川中島、陸奥ノ衣川等ハ有名ノ古戰場ナリ。奥羽地方ノ住民ハ概テ十二月ノ末ヨリ翌年三月ノ中頃マテ氷室穴居ノ有様ニテ、牛馬モ原野ニ青草ヲ索ムルノ地ナク旅人モ山野ニ道ヲ問フノ人ヲ見ルヲ能ハヌ程ナリ。

東山道地理畧表

國名	山	川	湖	海	管轄	置縣都會	名邑	港
近江	比良山 伊吹山	勢田川	琵琶湖		滋賀縣	大津	彦根	
美濃	惠那岳 養老山	長良川 揖斐川 飛驒川			岐阜縣	岐阜	大垣	
飛彈	乘鞍岳	飛驒川			岐阜縣		高山	
信濃	御岳 淺間岳 駒岳 國師岳	筑摩川 犀川 天龍川	諏訪湖		長野縣	長野	松本 松代	
上野	赤城山 榛名山 妙義山	利根川			群馬縣	前橋	高崎	

本邦地理綱要

卷之七

第七萬善堂



下野	日光山 那須岳	絹川 利根川	中禪寺湖	栃木縣 宇都宮	日光 足利 栃木
磐城	赤井岳	阿武隈川	太平洋	福島縣 宮城縣	白河 三春 平
岩代	盤梯山 吾妻山 安達太郎山	阿賀ノ川	猪苗代湖	福島縣 福島	若松
陸前	粟駒山	北上川	品井沼	宮城縣 仙臺	石卷港 野蒜港
陸中	朝日山 岩手山 早池峯山	北上川	太平洋	岩手縣 盛岡	釜石港 宮古港
陸奥	八甲田山 岩木山 恐山	岩木川	十和田湖	陸奥内海 青森縣 青森	八戸 弘前 青森港
羽前	羽黑山 月山	酒田川	日本海	山形縣 山形	酒田港
羽後	鳥海山 太平山	戸島川 野代川	八郎瀉	日本海 秋田縣 秋田	野代港

### 復習問題ノ例

○東山道ノ位置ハ●國名ハ●本道ノ地形ハ●  
 二大別ハ●中山道トハ●奥羽トハ●奥羽中無  
 海國ハ●山脉ハ●高地ハ●低地ハ●川ハ●關  
 東八州ノ野トハ●其他ノ平野ハ●湖ハ●地味  
 ハ●森林ハ●鑛山ハ●火山ハ●温泉ハ●海岸  
 ハ●地勢ヲ概言セハ●氣候ハ●奥羽地方ノ氣  
 候ハ●仙臺ニハ●松島トハ●大津ノ便利ハ●  
 岐阜ノ位置ハ●長野ハ●前橋ハ●富岡ハ●宇



都宮ハ●日光ハ●此地ニ通スル鉄道ハ●養蠶業ノ盛ナル地方ハ●産物ハ●川中島トハ●關ヶ原ハ●置縣都會ハ●其縣廳名ハ●長港ハ

### ○北陸道

本州ノ北部ニアル地方ニシテ、東及ヒ南ハ東山道ニ西ハ山陰道ニ北ハ日本海ニ面ス。内ニ若狹、越前、加賀、能登、越中、越後ノ六國ト佐渡ノ一島ヲ併セテ七國アリ。

## 地勢

(イ) 山脉 東南一帶山脉連リテ東山道ノ境ヲナシ、支脈内部ニ亘リテ高山多ク加賀ノ白山、越中ノ立山ハ其名アルモノナリ、又中間ノ支脈ハ北

ニノヒテ能登ノ半島ニ至ル。

### (ロ) 低地

西北ノ部分ハ低平ニシテ越後ノ平野アリ、海岸ハ砂礫連リテ危キ所多シ。

### (ハ) 川流

其大ナルモノハ皆東山道ヨリ發シ北流シテ日本海ニ入ル信濃川、阿賀ノ川、神通川、射水川等著ハル。

### (ニ) 湖

概テ海岸ニアリテ瀉ト稱ス加賀ノ河北瀉、越後ノ福島瀉、佐渡ノ越ノ湖等ハ其大ナルモノナリ。

河北瀉ハ漁利多ク、福島瀉ハ泥炭ヲ産ス。

### (ホ) 地味

概テヨロシカラサレモ、越後、越前ノ低



### 氣候

地ノミハ肥沃ニシテ米穀及ヒ桑麻等ヲ培植ス。  
 (ヘ) 鑛山 佐渡ノ金銀坑ハ古ヨリ有名ニシテ産出ノ量多ク、越後ノ金、銀、銅坑、越前ノ銅坑等モ亦採出大ナリ其他各國多少産セサル所ナシ。又越後ニハ石油坑アリ。  
 (ト) 海岸 ハ砂礫連リテ危キ所多シ殊ニ越後、越中ノ界ナル親不知ノ險ハ有名ナリ、日本海ハ冬時波荒レテ航行甚難シ。  
 東南ニ山脈ヲ帶フヲ以テ寒氣強ク、冬時海風吹キ積雪丈餘ニモ達シ爲メニ草木ヲ害ス、住民ハ戶外ノ業ヲ休ミ旅客ハ其跡ヲ絶ツニ至ル。

### 都邑

(イ) 金澤 ハ加賀ニアリ日本海岸ヲ距ル7二里。北陸第一ノ都會ニシテ其繁華名古屋ニ次クト云フ。此地ニ石川縣廳アリ又北方ニハ金石港アリ爲メニ運輸ニ便ナリ。  
 (ロ) 新潟 ハ越後信濃川ノ注口ニアリ。五港ノ一ニシテ貿易盛ナレモトヨリ河港ナルヲ以テ水淺ク且ツ冬ハ海荒レテ船舶ノ碇泊ニヨロシカラス。此地ニ新潟縣廳アリ。  
 (ハ) 其他 越中ノ富山、越前ノ福井、敦賀等モ亦繁華ナリ  
 敦賀ヨリ近江ノ長濱ニ通スルモノト、越後ノ直

### 鐵道



### 產物 附說

江津ヨリ信濃ノ長野ニ通スルモノトアリ。  
 加賀ノ奉書紙、奉書紬、九谷燒、象眼細工。越後ノ越  
 後縮、五泉平。能登、若狹ノ塗物。若狹ノ鯛、鰈等ナリ。  
 越前以下六國ハ上古越ノ國ト稱セリ。  
 昔越後地方ヨリ石炭、石腦油ヲ燃ユル土、燃ユル  
 水ト稱シテ頗ル珍シゲニ奉リシコトアリ  
 加賀ヨリ越中ニ出ツル路ニ粟殼峠アリ源平ノ  
 古戰場ナリ。加賀、越中ハ盛夏ト雖朝夕ノ冷涼ナ  
 ルカ故ニ袷ヲ着ルベク、夜半衾ヲヌグベカラス。  
 家屋ノ構造モ温地トハ異リテ軒下往來ノ設ケ  
 アリ。冬ハ積雪ノタメ凡ソ八十日間耕作スヘカ

ヲサレハ往々温地ニ行商ヲナスモノアリ。  
 家ノ周リニハ樹木ヲ植ヘ市邑共ニ瓦葺ハ稀ニ  
 シテ多クハ小板葺ナリ而シテ屋上ニハスヘテ  
 小石ヲ載ス。  
 若狹鯛ハ形頗ル奇麗ニシテ昔神功皇后三韓ヲ  
 征伐シ給ヒシ節賀宴ニ供シ奉リシ事アリトテ  
 今尙ホ名産タリ

### 北陸道地理畧表

若狹	國名	山	川	湖	海	管轄	置縣都會	名邑	港
				三方湖	日本海	福井縣		小濱	小濱港



復習問題ノ例	越前	荒島岳	日野川 九頭龍川	日本海	福井縣	敦賀 坂井	敦賀港 坂井港
	加賀	白山 大日岳	手取川	日本海	石川縣	小松 大聖寺	金石港
	能登	高洲山		七尾灣 日本海	石川縣	七尾 輪島	七尾港 輪島港
	越中	立山 砥波山	神道川 射水川 黒部川	日本海	富山縣	魚津	伏木港
	越後	砂高山 飯置山 朝日岳	信濃川 阿賀ノ川	日本海	新潟縣	長岡 高田	新潟港
	佐渡	金北山		越ノ湖 日本海	新潟縣	相川	

○北陸道ノ位置ハ●北ハ●國名ハ●縣名ハ●  
 半島國ハ●山脈ハ●高山ハ●川ハ●湖ハ●地  
 味ハ●地勢ヲ概言セハ●鑛山ハ●氣候ハ●金  
 澤ハ●新瀉ハ●其他ノ置縣都會ハ●名邑ハ●  
 産物中水産ハ●陶器産ハ●織物ハ●塗物ハ●  
 其他ハ●北國ノ家屋ノ構造ハ●源平ノ古戰場  
 ハ●其話ハ●北陸道ヲ圖セ



本邦地理綱要卷壹終

明治二十四年六月二十五日印刷

明治二十四年六月三十日出版

定價拾五錢

三重縣伊勢國津市大字西町四拾五番邸

發行兼印刷者 柴田善左衛門

全國津市大字釜屋町貳拾五番邸

著者 藤枝岩吉

全國津市大字西堀端廿四番邸

著者 近藤憲夫



